

## 市町村における先駆的な取組事例について

仙台市（宮城県）	・ ・ ・ ・ 1	名張市（三重県）	・ ・ ・ ・ 1 1 5
美郷町（秋田県）	・ ・ ・ ・ 9	湖南市（滋賀県）	・ ・ ・ ・ 1 2 9
東根市（山形県）	・ ・ ・ ・ 1 3	池田市（大阪府）	・ ・ ・ ・ 1 3 4
山辺町（山形県）	・ ・ ・ ・ 1 7	大阪狭山市（大阪府）	・ ・ 1 4 3
松戸市（千葉県）	・ ・ ・ ・ 2 5	丹波市（兵庫県）	・ ・ ・ ・ 1 5 2
三鷹市（東京都）	・ ・ ・ ・ 4 0	尾道市（広島県）	・ ・ ・ ・ 1 6 2
横浜市（神奈川県）	・ ・ ・ 5 9	高松市（香川県）	・ ・ ・ ・ 1 6 7
長岡市（新潟県）	・ ・ ・ ・ 6 5	奈半利町（高知県）	・ ・ ・ 1 7 9
聖籠町（新潟県）	・ ・ ・ ・ 7 3	大川村（高知県）	・ ・ ・ ・ 1 8 2
北杜市（山梨県）	・ ・ ・ ・ 9 9	嘉島町（熊本県）	・ ・ ・ ・ 1 8 4
津市（三重県）	・ ・ ・ ・ 1 0 3		

都道府県コード順

子ども・子育て新システム検討会議作業グループ  
基本制度ワーキングチーム(第19回、第20回)提出資料に追記したもの

# 宮城県 仙台市

## 宮城県 仙台市

子ども・子育て関連施策の概要 ～震災対応を除く重点的取組～

(1) 子育て・就労支援プロジェクト～子育てと就労の両立の観点から、若い世代にとって住みよい仙台を目指す～

### ◎私立幼稚園を含めた民間資源活用による待機児童対策

#### 【背景】

・認可保育所	平成17年度	114園	10,444名		
→	平成23年度	129園	12,045名	(+15園	+1,601名)
・私立幼稚園	平成17年度	109園	17,004名		
→	平成23年度	94園	14,710名	(▲15園	▲2,294名)
				空き	5,387名分

★待機児童対策のため保育所を増設する一方で、子どもの育ちに関する地域の貴重な資源である私立幼稚園が失われていくのは、社会全体にとって大きな損失ではないか

★働く保護者が幼稚園を選択できない理由は、保育時間、長期休業日、費用が高いこと

→幼稚園に保育所並みに税を投入して保育機能を強化することで3歳以上児を既存の幼稚園と保育所で吸収し、施設整備は3歳未満児向けに特化することが有効ではないか

#### 【そのための施策】

##### ○私立幼稚園預かり保育の推進

幼稚園の教育時間終了後等も幼稚園内で園児を預かる「預かり保育」を実施する私立幼稚園に対し、経費の一部を補助する。

時間と費用の両面で認可保育所並とするため、預かり保育を認可保育所と同程度の開設日・開設時間で実施し、かつ、保育に欠ける児童に対する預かり保育利用料月額を5,000円以下とする幼稚園に対し補助を拡充し、就労する保護者が幼稚園を利用しやすい環境を整備する。(24年1月時点で28幼稚園が参加)

##### ※市単独補助の概要

平日朝7:30から預かり保育実施 年576千円補助

平日19:15まで預かり保育実施 年144千円補助

休園日に平日同等(土曜日は18:15まで)の預かり保育実施 年1,500千円補助

他、園児数割の補助等あり。県の補助制度と並存。

### ○3歳未満児保育資源の拡充

- ・ 幼稚園による3歳未満児専用認可保育所施設整備支援  
私立幼稚園の設置者に対して、3歳未満児専用認可保育所の創設に係る整備費を補助することにより、3歳未満児の保育資源整備と3歳以降の進路確保を図る。（2ヶ所想定）
- ・ 家庭保育福祉員事業の定員拡充  
個人型及び共同型による家庭保育福祉員（保育ママ）の新規認定により定員を拡充する。
- ・ 幼稚園保育室助成  
幼稚園を活用した認可外保育施設の設置及び運営に係る経費の一部を助成することで、幼稚園未就園児である3歳未満児を対象とする保育サービス提供の場の拡大を図る。

### ○その他保育基盤整備の推進

- ・ 私立保育所の創設等整備  
子育て世代の増加が著しく保育需要の増が見込まれる地区及びその周辺で幼稚園での受入れも困難な地域に私立保育所を整備する。
- ・ せんだい保育室（独自認証保育所）の定員拡充  
せんだい保育室の新規認証等により定員増を図る。
- ・ 事業所内保育施設の整備推進  
企業等における仕事と子育ての両立支援を促し、待機児童対策に資する事業所内保育施設の設置を促進する。

## 仙台市内居住就学前児童と施設の状況

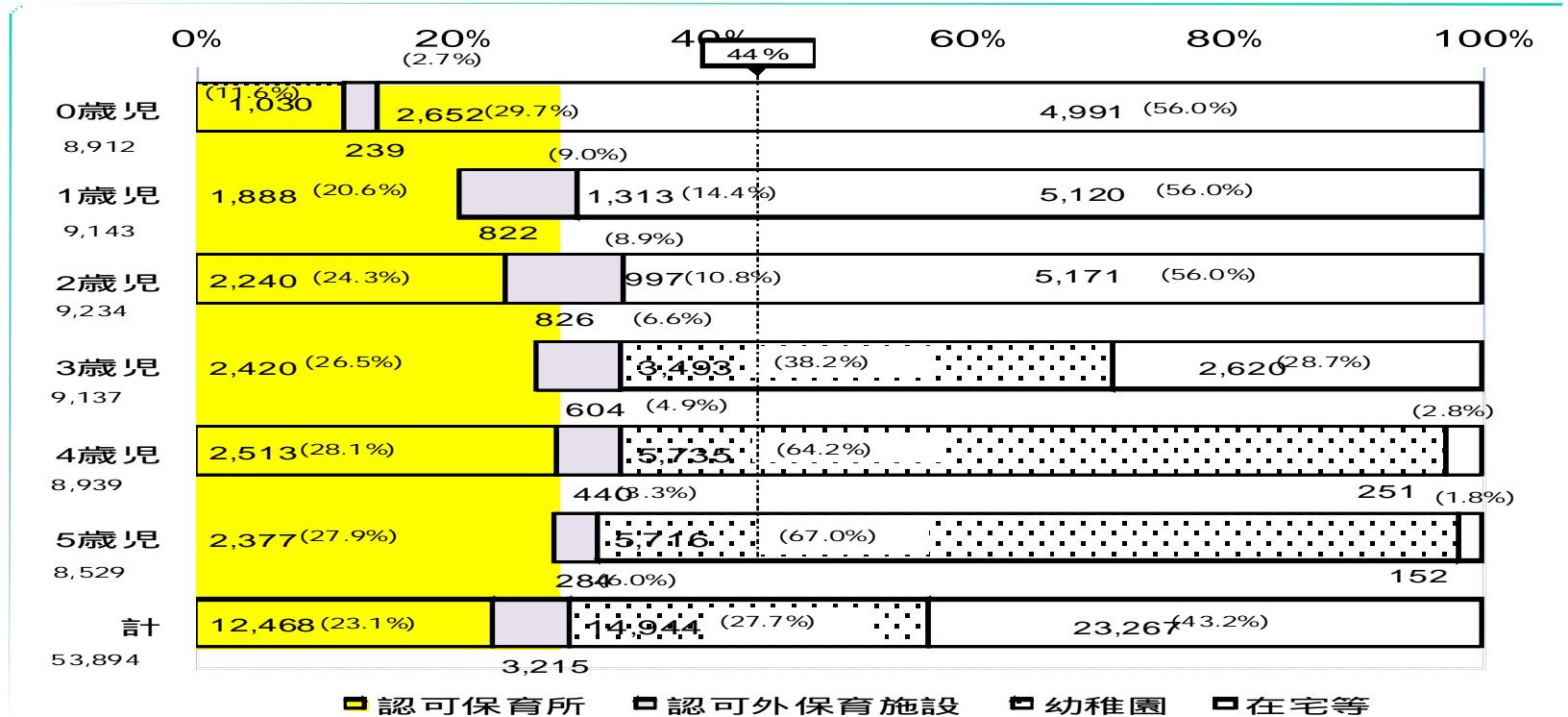
(平成23年4月1日現在。但し、幼稚園は平成23年5月1日現在。)

1. 認可保育所待機児童数(希望しても入れない児童数)  
498人(991人)

(待機児童数年齢別内訳)

(単位:人)

0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
80	175	131	74	32	6
16.0%	35.2%	26.3%	14.8%	6.4%	1.3%



認可外保育施設は、せんだい保育室・家庭保育福祉員・事業所内保育施設・幼稚園保育室である。  
就学前児童数は、年齢別住民基本台帳(外国人含む)による。

2. 各施設の空き状況

(単位:人)

認可保育所	353	(129施設中41施設)
認可外保育施設(助成対象)	1,035	(159施設中146施設)
認可外保育施設(その他)	813	(60施設中58施設)
幼稚園(公立及び幼児学園含む)	5,489	(100施設中83施設)

## ◎児童館・児童クラブの充実

### ○児童クラブ開設時間の延長と保護者負担の導入

児童クラブの開設時間を保育所並みに延長するとともに、将来にわたる児童クラブ事業の運営基盤の確立や受益と負担の適正化の観点から、保護者負担制度を導入する。併せて、児童クラブ専用スペースの確保やロッカーの整備等を行い、児童クラブのサービス拡充を図る。

- ・ 開設時間の延長（平日及び長期学校休業日）

終了時間 19時15分（現行18時00分）

長期学校休業日の開始時間 8時00分（現行 9時00分）

- ・ 保護者負担の導入 ※金額等調整中

基本利用分 児童一人あたり月 円

延長分 児童一人あたり月 円

※低所得の家庭に配慮するため、次の減免措置を講じる。

生活保護世帯及び市民税非課税世帯 基本利用分について全額減免

市民税のみ課税世帯であって所得税非課税世帯 基本利用分について半額減免

### ○児童館整備

新築1館 移転建設設計1館 大規模改造1館

### ○放課後子どもプランの推進

児童クラブ等の受入れ拡大とその大規模化を解消するため、学校等の公共施設を活用した取組みを推進することにより、放課後児童の安全な居場所の確保を図る。

## (2) 地域子育て支援の取組

### ◎子育てに関する情報提供や相談機能等の支援の充実

#### ○子育てふれあいプラザ（のびすく）運営管理

子育て支援ネットワークの拠点施設である子育てふれあいプラザ（のびすく）3館において、ひろば事業、情報収集・提供事業、託児事業、地域支援事業を行う。

#### ○新設する原町児童館におけるのびすく機能の付加，運営

10月オープン予定の原町児童館に「のびすく宮城野」の基本的機能を付加して運営する。

#### ○育児ヘルプ家庭訪問事業等

<のびすく泉中央ひろば>



<のびすく仙台一時預かり>



<のびすく仙台情報コーナー>



### ◎子どもと子育て家庭を応援する地域づくり

#### ○地域子育て支援事業

子育て支援センター20ヵ所（私立保育所15，公立保育所5），子育て支援室13ヵ所（公立保育所6，児童館・児童センター7）で実施。他に訪問型子育て支援事業6ヵ所

#### ○幼稚園子育て支援事業

幼稚園の人的資源や専門的技術を活用した地域における子育て支援活動に対して，その費用の一部を補助する

#### ○仙台すくすくサポート事業，NPO団体等による被災児童等支援活動の促進等

## ◎発達障害児の育ちと暮らしを支えるための施策の充実強化

### ○仙台市北部・南部発達相談支援センター（アーチル）の運営，事業展開

※「アーチル」とはアーチ（橋）とパル（仲間）をかけた造語で，センターが障害児者と市民の架け橋になるようにとの願いを込め，市民公募によってつけられた愛称。

#### 【沿革】

- ・ 児童相談所の発達相談部門と障害者更生相談所の知的障害部門を統合し，大幅に拡充する形で平成14年4月仙台市発達相談支援センター設置（10月に自閉症・発達障害支援センターとして国の認証）
- ・ 平成24年1月南部発達相談支援センター開設，従前のセンターは北部センターに改組。

#### 【特長】

- ・ 支援の必要な子どもたちとの早期出会いと，乳幼児から成人までの生涯ケアの実現を目指し，ライフステージに依じて一貫して支援する。
- ・ ケースワーカー，心理，保健師，保育士，医師，理学療法士，教員等正職員70名，他非常勤職員27名（週30時間換算）体制（北部・南部合計）で運営。
- ・ 判定・措置に加え，仙台市民の発達障害児とその家族全ての今後の生活設計の入口となること，支援するためには様々な施設や教育委員会等関係機関との連携が極めて重要であることから，あえて直営を選択。

#### 【取組の概要】

- ・ 発達相談（乳幼児，学齢児，成人）  
平成22年度 新規1,097件 継続6,011件 計7,108件 ※成人の新規相談が増加してきている。
- ・ 障害受容と今後の子育ての方向性を見出すための乳幼児相談と初期療育
- ・ 施設との連携，施設支援  
障害児通園施設，保育所，幼稚園，学校等子どもが在籍する各種施設と連携し，施設での対応についての助言，訪問による相談，関係機関向け研修による人材育成等実施  
平成22年度施設訪問1,515回，家庭・施設等訪問相談2,343件
- ・ 判定，施設入所措置，療育手帳の交付
- ・ 市民啓発，家族会・関係機関等ネットワーク形成



0～おおむね3歳までを対象に子どもの育ちに不安を抱えながら，子育てしているお母さんの初期療育グループの様子



○保育所，幼稚園，児童館等での取り組み

- ・ 全ての保育所での障害児保育（23年4月1日現在413名）
- ・ 幼稚園での障害児受入れ（23年3月末現在仙台市民で478名）
- ・ 特別（保育）支援コーディネーター養成  
保育所において様々な困難事例に対応できる専門的知識と実践力を身につけた核となる人材の養成。
- ・ 保育専門技術向上支援事業  
児童一人ひとりの特性を踏まえた細やかな保育と保護者への適切な支援を行うため，発達臨床学等の外部専門家による巡回相談の実施。
- ・ 児童館等要支援児受け入れ事業  
障害児等個別支援が必要な児童の児童クラブへの登録に際し，職員体制づくりに要する費用を加算するとともに，専門家による巡回指導等を行う。

# 秋田県 美郷町

# 秋田県 美郷町

## 1. 町の概況

- (1) 秋田県美郷町は平成16年11月、千畑町・六郷町・仙南村の二町一村の合併により誕生した。  
秋田県南部、穀倉地帯として知られる仙北平野の南東部に位置している。  
東は奥羽山脈を境に岩手県に、南は横手市、北・西は大仙市にそれぞれ接している。  
季候は比較的温暖で、夏は高温多湿、冬は降雪が続き寒暖の差が大きいという特長を持っている。  
冬期間の積雪は平均で平野部が150cm前後、山間部で200cm前後に達する。
- (2) 人口：21,674人（平成22年10月1日国勢調査）
- (3) 面積：168.36km<sup>2</sup>（平成22年10月1日国勢調査）
- (4) 就学前児童数：819人（平成23年4月1日現在）
- (5) 幼稚園、保育所数

町立認定こども園 3か所（幼保連携型）

認定こども園 千畑なかよし園

認定こども園 六郷わくわく園

認定こども園 仙南すこやか園



<認定こども園 千畑なかよし園>

## 2. 認定こども園設立の経緯と概況

美郷町の認定こども園3園は、平成18年11月に、認定こども園制度の開始とともに、全国に先駆けて認定を受けた。これは、構造改革特区の認定を受け、3歳以上児の幼稚園児と保育園児が混合の学級編制となっていたことや、幼稚園・保育園が町の教育委員会に所属し、事務を教育委員会が担当していたこと、幼稚園舎や保育園舎、子育て支援センターが連結していたことなどの諸条件が整っていたことによる。

現在、3園にはそれぞれ約200名ほどの園児が在籍し、一体的に運営される園で伸び伸びと生活している。旧町村地区に1カ所の幼保一体化施設ということもあり、どの地区においても3歳以上児のほとんどが入園している。

町としても地域の子育て支援機能を担う3園が、質の高い教育・保育を一体的に提供できるよう、その環境づくりに可能な限りの支援を行っている。

### 3. 町の幼児教育の施策

#### (1) 幼稚園・保育園児の年齢に応じた合同保育の実施

#### (2) 幼稚園・保育園・子育て支援センターの一体的活動の実践

3園においては、0歳児から5歳児までの一貫した教育・保育ができるように年齢や発達段階に応じたねらいを明確にした指導計画を作成している。この計画により、幼児の生活の連続性や発達や学びの連続性を踏まえた体系的な保育が可能になっている。また、家庭環境や保護者の勤労にかかわらず、等しい幼児教育が受けられる利点がある。

#### (3) 豊かな地域環境を生かした創意ある体験活動の推進

3園においては、地域の施設を活用したり、地域行事に積極的に参加したりすることで園の立地条件を生かしながら地域に根ざした保育活動を展開している。また、どの園も直接的で具体的な体験を充実させていることから、今後も小さいときから感動体験を多く味あわせ、豊かな感性を育てていく。

#### (4) 幼児一人一人の発達を支援する緻密な個別指導の実施

一人一人の発達の課題や特性を理解し、その良さを認めながらきめ細やかなかわりができるような指導計画を作成している。今後も、一人一人の内面に寄り添う教育・保育を充実させていく。

#### (5) 専門職としての資質・人間性を高める研修の実施

教育・保育に情熱を傾け、自己研鑽を惜しまない保育者を育てるとともに、園の実態に応じた研究主題を設定し実践研究に努めていく。

#### (6) 教育目標を達成させるための施設整備と環境づくりの推進

#### (7) 看護師の配置による施設の衛生管理と園児の健康管理の強化

それぞれの園において安心して保育や教育ができるように町は施設を整備し、職員が働きやすい環境を作っていく。また、平成21年度からすべての園に看護師を配置している。今後も、命を預かる施設であることを絶えず自覚し、設備の点検を日常的に行うとともに、安全教育指導計画や避難計画を整備し、危機管理を徹底する。

(8) 3園間の園児交流の実施

面識のない友だちと遊びながらルールを決めたり、相手の気持ちを汲みながら役割を分担したりする活動を通して、コミュニケーション能力を高めるとともに、友だちの輪を広げる。

(9) 小学校との交流・連携の充実

発達や学びの連続性を踏まえた幼保・小の滑らかな接続と段差の解消を目指し、教職員の交流研修（保育者と小学校教諭による共同授業や共同保育）を実施している。また、行事の出席交流のほかに指導主事訪問時の園と小学校の保育参観（授業参観）の推進に努めている。従来から実施している入学前と入学後の園児、児童の情報交換については、意見交換等により問題点を分析し、具体策を検討している。

(10) 障がい児を受け入れた乳幼児教育の推進

保護者や関係機関との連携を図りながら、個別の指導計画を作成し、園児の実態に応じた保育に努めている。

(11) 食生活・食習慣の基礎を培う乳幼児の食育の推進

町に栄養士を配置し、献立の管理のほかに乳幼児の段階からの食育推進に努めている。保護者の勤務の多様化に伴い、朝食をとらない保護者もあり、園に通う子どものなかには、朝食をとらずに登園する園児もいる。園では、保護者会の際に、朝食の大切さを教えたり、食を通しての家族の団らんやしつけの大切さについて情報提供したりしている。また、月1回「みさとっこランチ」として、地場産物の活用も図っている。



< 3園間の園児交流の様子 >



< 保育者と小学校教諭による共同保育の様子 >

# 山形県 東根市

# 山形県 東根市

## 1. 市の概況

- (1) 人口：46,414人（平成22年10月1日国勢調査）  
前回の国勢調査と比較し、県内で唯一**人口が増加**したまち。（+580人）  
なお、昭和52年以降、毎年人口が増加している。
- (2) 面積：207.17㎡（平成22年10月1日国勢調査）
- (3) 就学前児童数：2,736人（平成23年3月31日現在）
- (4) 保育所、児童館等、幼稚園数
  - 1) 保育所：公立5施設（うち2保育所が民営化）、民立4施設
  - 2) 児童館・児童センター：児童館1施設（障害児通所施設）、児童センター5施設（3歳以上児の集団保育）
  - 3) 幼稚園：2施設（民立）
  - 4) 認可外保育施設：11施設（うち3施設事業所内託児所）

生産量日本一を誇るさくらんぼ



## 2. 本市独自の子育て支援事業の概況 ～ 子育てするなら東根市 ～

- (1) 子育て支援のシンボリック施設「さくらんぼタントクルセンター」
  - 1) 施設の概要  
保健医療及び子育て支援の複合施設「さくらんぼタントクルセンター」の創設（平成17年4月1日オープン）
    - ◆子育て支援エリア 東北最大級の屋内大型遊戯場「けやきホール」、小児用遊戯室、子育て支援センター、ファミリーサポートセンター、ひがしね保育所
    - ◆保健エリア 総合健診室、調理実習室、栄養指導室
    - ◆福祉エリア 教養娯楽室・会議室等貸館による福祉活動支援
    - ◆医療エリア 休日診療所
    - ◆共用エリア 502名収容の大ホール
    - ◆事務エリア 健康福祉部子育て健康課・相談室・NPO法人事務室

### ? タントクルの名前の由来って？

たくさんの人に来てほしいという願いを込め、「タント(たくさん)クル(来る)センター」と命名。  
平成22年度末までに来館者数は200万人を超え、そのうち、けやきホールの利用児童数は90万人を超えています。





## 2) けやきホールの特徴

市内にある国特別天然記念物大ケヤキをモチーフとした大型遊具など、子どもの冒険心や探究心をくすぐるしかけを数多く施した、本市の子育て支援のシンボルとなる施設。市内外を問わず、自由にのびのびと遊ぶことができるとして、リピーターが多いことも特徴

## 3) NPO法人との協働運営

子育て支援エリア(保育所を除く)、福祉エリア、共用エリアの管理運営をNPO法人に委託

NPO法人による多彩な子育て支援プログラムの実施

- ◆子育て支援センター 赤ちゃんサロン(0ヶ月~6ヶ月)、たっちサロン(7ヶ月~12ヶ月)、よちよちサロン(1~2歳未満)、移動サロン(地域に出向き、子育てサークルの支援)
- ◆けやきホール 自由来館によるのびのびとした遊びに加え、2~4歳児の親子、祖父母等を対象としたプログラムを開催。季節感を大切にした手遊び、体操、読み聞かせ、宝探しゲームなど
- ◆ファミリーサポートセンター 会員相互間の子どもの一時的預かりや保育施設までの送迎など
- ◆幼児共育推進事業 親と子が自然の中で、体験・発見・感動のできる「遊びの学校」を実践

⇒ これらの子育て支援事業を、同一NPO法人が有機的に組み合わせ、魅力ある事業を柔軟に展開



大ケヤキをモチーフにしたけやきホール(左)とボールプールで遊ぶ子ども達(右)





## (2) 遊びから学ぶ「屋外版子どもの遊び場」(平成25年度オープン予定)

タントクルセンターでの取り組みをさらに屋外へと広げ、自分の責任で自由に遊び、遊びから学ぶという“プレイパーク”の理念に基づいた遊び場を整備。自然とのふれあいや様々な人たちの関わりにより、自主性、創造性、社会性を育むという、本市独自の新しい子育て支援

### ◆整備概要

面積 : 約3ha

総事業費: 約500百万円

冒険広場、農業体験など様々なテーマに沿ったゾーンを整備するほか、各種遊具も整備



自然の中でのびのびと遊べる 「屋外版子どもの遊び場」

## (3) きめの細かい子育て支援体制

### 1) 子育て相談「ママっとメール(mam@メール)」

身近に子育てに関する相談者がいない方なども気軽に相談できるよう、携帯電話のメールによる相談を受け付ける専門のサイトを開設。保健師、栄養士等が適切な助言を提供

### 2) 休日保育の実施

月曜日～土曜日までの一時保育に加え、日曜日・祝日・年末年始についても、市内の全児童を対象に、休日保育を実施。保護者が仕事等で保育できない場合にも対応できる環境を365日体制で整備

### 3) すこやか初孫学級・すくすく育児相談

初めて祖父母になる方への教室や、子育てについて相談したい方の個々に適応した育児相談を実施

### 4) 育児相談充実事業

従来の相談事業に加え、保育施設に臨床心理士を派遣し、発育遅滞等に関する専門的な見地からの巡回相談を実施。特別な支援が必要な子どもへのフォローアップを内容とする教室の実施



# 山形県 山辺町

# 山形県 山辺町

## 1 . 町の概況

- (1) 面積：61.36㎡ (平成22年10月1日国勢調査)
- (2) 人口：15,211人 (平成24年4月1日現在)
- (3) 世帯人口：3.2人 (平成24年4月1日現在)
- (4) 出生数：年105人 (平成24年4月1日現在)
- (5) 就学前児童数：696人 (平成24年4月1日現在)
- (6) 保育所、幼稚園数
  - 1) 保育所：公立2施設(へき地保育所含む)
  - 2) 幼稚園：私立2施設
- (7) 放課後児童クラブ数：1クラブ

りんどう



オオタカ



キャラ木



## 2 . 町の子育て支援センター事業

### 【子育て広場】

#### 1 ) ねらい

核家族等の増加により、子育てに対する不安を持つ親への相談助言や子育て親子の交流を行なうことで、子どもの健やかな育ちを促進するとともに、子育て支援拠点施設を中心として、各公民館の特色ある活動を推進することにより、町の子育て支援の充実を図る。

#### 2 ) 周知方法

- ・町広報紙
- ・おたより発行

#### 3 ) 実施方法

- ・地域子育て支援センター 1ヶ所 週3日 (月・水・金) 9:00 ~ 12:00  
13:00 ~ 15:00
- ・公民館 4ヵ所 週1日 (月 ~ 木) 10:00 ~ 11:30

# 『子育てひろば』だより

毎月1回発行

A4版の両面に印刷し、子育て広場実施会場と保健センターに配置

山辺町子育て支援拠点事業

2012年

## めんごっこ広場

開催日時  
月・水・金曜日  
9:00～12:00(お昼休み)  
13:00～15:00

広場では・・・  
好きなおもちゃやお友達と遊んだり、お家の方の情報交換の場として、楽しく利用して下さい。また、絵本の読み聞かせや手遊び、体操などをやっています。育児に関するお悩みやご相談は、いつでもお気軽にどうぞ。

### おねがい

子供達は遊んでいると、のどが渇くようです。お子さんの飲み物を準備して、遊びに来て下さいね。たくさん遊んだりすると、汗をかく場合もありますので、着替えの準備もお願いします。

### 4月の予定表

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
1	2 お休み	3	4 お休み	5	6 お休み	7
8	9	10	11	12	13 身体測定 『大きくな～れ』	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23 こいのぼり制作 10:30～	24	25	26	27 誕生会 10:30～	28
29 昭和の日	30 振替休日					

**身体測定『大きくな～れ』**  
13日(金) 9:00～14:30  
お子さんの身長・体重を測って、成長の記録を残しましょう。申し込みはいりません。お気軽にどうぞ!

**こいのぼり制作**  
23日(月) 10:30～  
みんなでこいのぼりを作り、端午の節句をお祝いしましょう。女の子もぜひ待っています。参加費は親子で50円とさせていただきます。お子さんの追加分は1人に付き30円とさせていただきます。20日(金)までお申し込み下さい。

**4月の誕生会**  
27日(金) 10:30～  
4月生まれのお友達の誕生会を行います。みなさん一緒にお祝いしましょう。4月生まれのお友達は、25日(水)までお申し込み下さい。

**会員の登録をお願いします**  
今まで通り、利用料金は無料ですが、行事の内容によって材料費50円程度を頂く場合があります。ご理解とご協力をよろしくお願いします。

**問い合わせ先**  
子育て支援センター  
(安達峰一郎記念保育所内)  
664-5066  
\*行事のお申し込みもどうぞ!

4/2～6まで、新学期準備の為お休みとなります。  
4/9(月)から開催致しますのでよろしくお願致します。

2012年

## 子育て広場

中央公民館・・・月曜日  
南部公民館・・・火曜日  
大寺公民館・・・水曜日  
北部公民館・・・木曜日

10:00～11:30

\*月により開催回数が変わりますので、スタッフや予定表でご確認ください。

子育て広場は・・・  
就園前のお子さんが、お家の方と一緒に自由に遊んだり、他のお子さんとの交流を深めたりしながら、自由に過ごせる広場です。一緒に遊びながら情報を交換したり、子育ての不安や悩みを気軽に相談できる場所です。好きな時に、ご利用ください。

### 4月の予定表

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
1	2 中央公民館	3 南部公民館	4 大寺公民館	5 北部公民館	6	7
8	9	10 南部公民館	11 大寺公民館	12 北部公民館	13	14
15	16 中央公民館	17 南部公民館	18 大寺公民館	19 北部公民館	20	21
22	23 中央公民館	24 南部公民館	25 大寺公民館	26 北部公民館	27	28
29 昭和の日	30 振替休日					

### お知らせ

中央公民館は、4/9を、お休みとさせていただきます。ご了承下さい。

### 季節のコーナー

**ちいさなわ**  
ちいさなわを よくたがやして  
ちいさなたねを まきました  
くんぐんのびて はるになって  
ちいさなはなが さきました ばっ

**ちゅうぐらいのわ**  
ちゅうぐらいのわを よくたがやして  
ちゅうぐらいのたねを まきました  
くんぐんのびて はるになって  
ちゅうぐらいのはなが さきました ばっ

**おおきなわ**  
おおきなわを よくたがやして  
おおきなたねを まきました  
くんぐんのびて はるになって  
おおきなはなが さきました ばっ

### 絵本紹介

**わにわにのおおげが**  
小風さち ぶん・山口マオ え 福音館書店  
わにわにがいるいるなことにチャレンジして、いく、シリーズ本です。迫力のわにが意外なことに・・・大人も笑える作品です。

**問い合わせ先**

中央公民館	664-6033
南部公民館	665-7305
大寺公民館	664-5661
北部公民館	667-0551
子育て支援センター(安達峰一郎記念保育所内)	664-5066

## 4) 実施状況

### 山辺町子育て広場 実施状況

平成23年度

広場名	開催場所	指導員		開催日	開催時間	回数	参加人数			相談件数
		人数	資格				小人	大人	合計	
地域子育て支援センタ	安達峰一郎記念保育所	2	保育士 保育助手	月水金	9:00～12:00 13:00～15:00	122	1,189	927	2,116	30
子育て広場	中央公民館	2	保育助手	月	10:00～11:30	43	368	312	680	0
	南部公民館	2	保育助手	火	10:00～11:30	36	320	270	590	5
	大寺公民館	1	保育士	水	10:00～11:30	41	407	346	753	0
	北部公民館	2	保育士 保育助手	木	10:00～11:30	42	397	356	753	0
		9				284	2,681	2,211	4,892	35

## 5) 年間予定表とスタッフ研修会

平成24年度子育て広場予定表

中央公
  南部公
  大寺公
  北部公

4							5							6						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7			1	2	3	4	5						1	2
8	9	10	11	12	13	14	6	7	8	9	10	11	12	3	4	5	6	7	8	9
15	16	17	18	19	20	21	13	14	15	16	17	18	19	10	11	12	13	14	15	16
22	23	24	25	26	27	28	20	21	22	23	24	25	26	17	18	19	20	21	22	23
29	30						27	28	29	30	31			24	25	26	27	28	29	30

7							8							9						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7				1	2	3	4							1
8	9	10	11	12	13	14	5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8
15	16	17	18	19	20	21	12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15
22	23	24	25	26	27	28	19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22
29	30	31					26	27	28	29	30	31		23	24	25	26	27	28	29
														30						

10							11							12						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6					1	2	3							1
7	8	9	10	11	12	13	4	5	6	7	8	9	10	2	3	4	5	6	7	8
14	15	16	17	18	19	20	11	12	13	14	15	16	17	9	10	11	12	13	14	15
21	22	23	24	25	26	27	18	19	20	21	22	23	24	16	17	18	19	20	21	22
28	29	30	31				25	26	27	28	29	30		23	24	25	26	27	28	29
														30	31					

1							2							3						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
												1	2						1	2
6	7	8	9	10	11	12	3	4	5	6	7	8	9	3	4	5	6	7	8	9
13	14	15	16	17	18	19	10	11	12	13	14	15	16	10	11	12	13	14	15	16
20	21	22	23	24	25	26	17	18	19	20	21	22	23	17	18	19	20	21	22	23
27	28	29	30	31			24	25	26	27	28			24	25	26	27	28	29	30
														31						

### スタッフ研修会

#### 1. 業務打合わせ

年1回 (3月)

場所：山辺町役場

内容：前年度活動報告について  
次年度活動計画について

#### 2. 研修会

年3回 (5月・8月・11月)

場所：地域子育て支援センター

内容：スタッフ間の交流・相互学習  
わらべうた、手遊び、体操等

#### 3. その他

- ・地域子育て支援センターの行事でスタッフが足りない時は公民館子育てスタッフが協力
- ・公民館子育て広場には公民館主事が協力

## 子育て広場実施会場(公民館)

山辺町中央公民館



山辺町南部公民館



山辺町大寺公民館



山辺町北部公民館





## 6) 今後に向けて

地域の多様なニーズに対応した広場を実施するには、地域での子育て支援者の育成が必要。利用者との信頼関係の構築や子育て事業の理解と協力を得るようにする。

参加者が固定しないためにも、広報や周知を工夫する。

スタッフ同士が共通理解のもと、知識や情報が一元化できるための更なる連携の強化を図る。

利用者を受容することにより、自然体で『ほっとできる』居場所づくりをめざす。

